

平成 22 年 12 月 7 日
坊農

日本国際情報学会 情報活用研究部会 第 1 回研究会 報告書

情報活用研究部会は日本国際情報学会の分科会で情報活用による業務効率及び教育向上について知識を深め、研究・発表する部会です。発足にあたり、12月4日(土)に大阪市北区にて第1回目の勉強会を開催し、思考ツール「マインドマップ」の紹介と実習を行いました。

【テーマ】マインドマップの紹介

【講師】 日本国際情報学会 小笠原 裕

【時間】 12月4日(土)14:00-17:00

14:00～14:50 マインドマップの紹介、簡単な実習

15:00～15:50 マインドマップの基礎、簡単な実習

16:00～17:00 マインドマップの応用、演習、質疑応答

【場所】 学校法人常翔学園大阪センター 305 教室
大阪市北区梅田3-4-5 毎日インテシオ3F

【参加】 13名(満席)

【総評】

マインドマップとは、脳の中で行われる思考のやり方を目視できるツールです。そのため記憶・整理(理解)・発想が容易に行えるようになります。

当日は、講師が、わかりやすい説明と最適な時間配分で上手く進めた。内容は、実際、演習形式で行い、結果は互いのマインドマップ図を見せ合い評価し発表を行い、とても楽しく刺激になった勉強会でした。

参加者から講師の説明がとても好評だったので、次回は関東でもマインドマップ勉強会を開催する予定です。

